

竹工芸へのこれまでの取り組みと、 これからの展開

伝統的竹工芸と消費市場から見た竹製品の展開について

八木竹工業株式会社
代表取締役 八木 秀作

1. 八木竹工業株式会社について

自己紹介、会社概要 ～八木竹工業株式会社について～

八木竹工業 工房



八木竹工業 工房



油抜き工程



製材工程



製材工程



実演



実演



内職



1. 八木竹工業株式会社について

これまでの製品、販路の変遷

箆



箆



籠



籠



箸



箸



鬼おろし



酒器セット



竹炭製品



竹炭製品



竹炭製品



竹炭石けん



竹炭石けん



2. 東京市場の開拓

東京進出のきっかけ

～異業種の工芸産地との連携による新しい販路開拓～



鹿児島

伝統竹工芸



八木竹工業株式会社

三代続く竹工芸の製造元。

竹の強さとしなりを生かした日用品や、環境を考えた竹炭製品を手がけています。

竹林面積日本一の地で、親しみ深い製品を生み出しています。



大分

伝統 つけ芸



別府 つけ櫛工房
別府つけ芸

4代続くつけ芸の製造元。
つけの櫛という万葉集の時代から使用されていた髪結いの道具をブラシという現代の形に変え、更なるとかし心地を追求しました。



福岡
伝統 久留米絣



丸亀絣織物
MARUGAME IKAT TEXTILE

5代続く久留米絣の織元です。
伝統の手法を守り新たな感性で新感覚の
久留米絣を作り出しています。



北海道

伝統 木彫り 工芸



工房 がんま

北海道で育まれた木々をひとつひとつ手彫りで仕上げています。
見て触れて心が和み生活にほっとしたひとときを。



香
川
伝統 水引工芸



結納センター **つちだ**

日本の伝統工芸“水引細工”の製造元です。
古くから伝わる幸せの素材“水引”の魅力
をもっと多くの方に知ってもらえるよう、
結納飾りはもちろんの事、アクセサリーや
髪飾り、ウエディングブーケと言った現代
風のアイテムにもチャレンジ致しております。

2. 東京市場の開拓

店舗「めぐりて」の紹介

「2k540」

東京都台東区上野5-9
JR東日本が、秋葉原駅～御徒町駅
間の高架下で運営する工芸品等の
ものづくり企業が集まった商業施設





「浅草EKIMISE」

東京都台東区花川戸1-4-1
東部鉄道浅草駅上の駅ビル。松屋
浅草店と同じ建物で運営される商
業施設







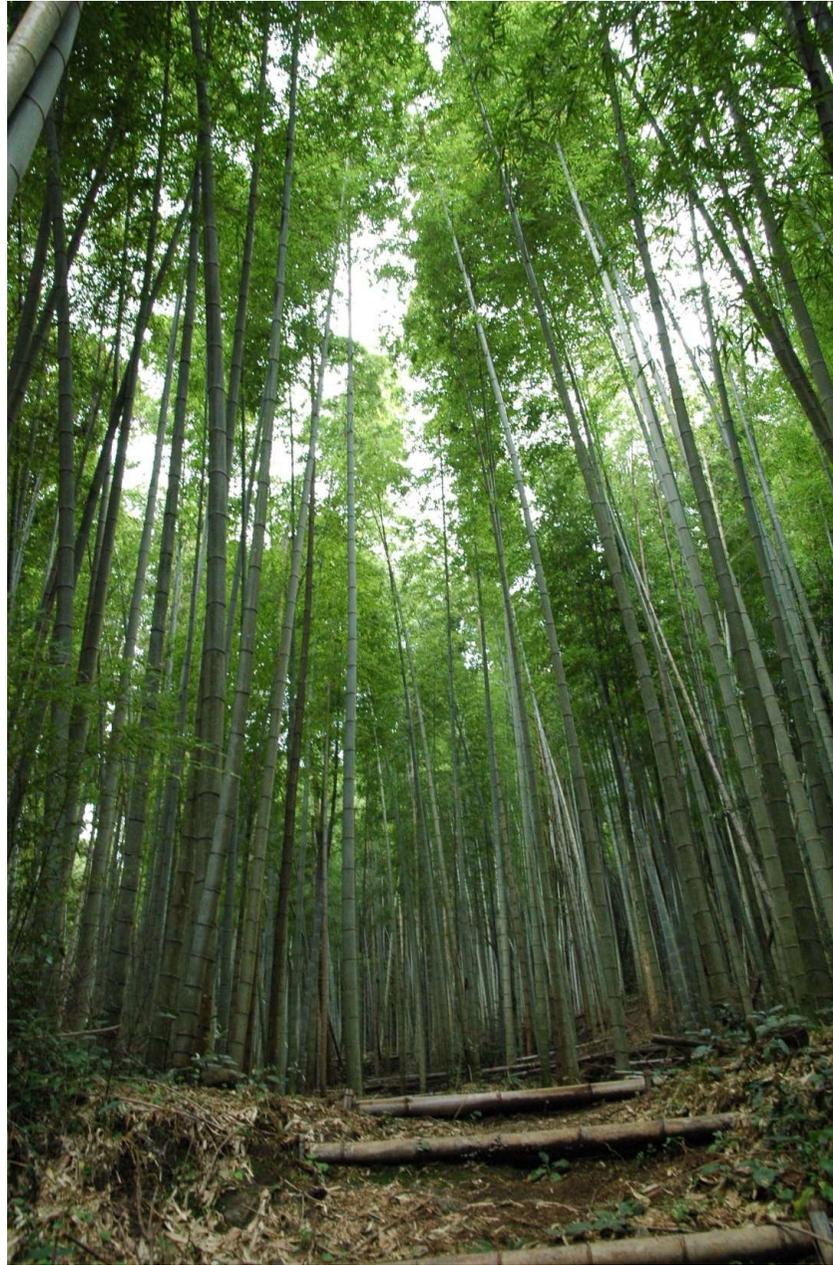
2. 東京市場の開拓

「作家」ではない、「職人」としての未来展望

3. 東京市場から見た竹工芸品の価値

地元を離れてわかる製品の価値

竹林



竹林

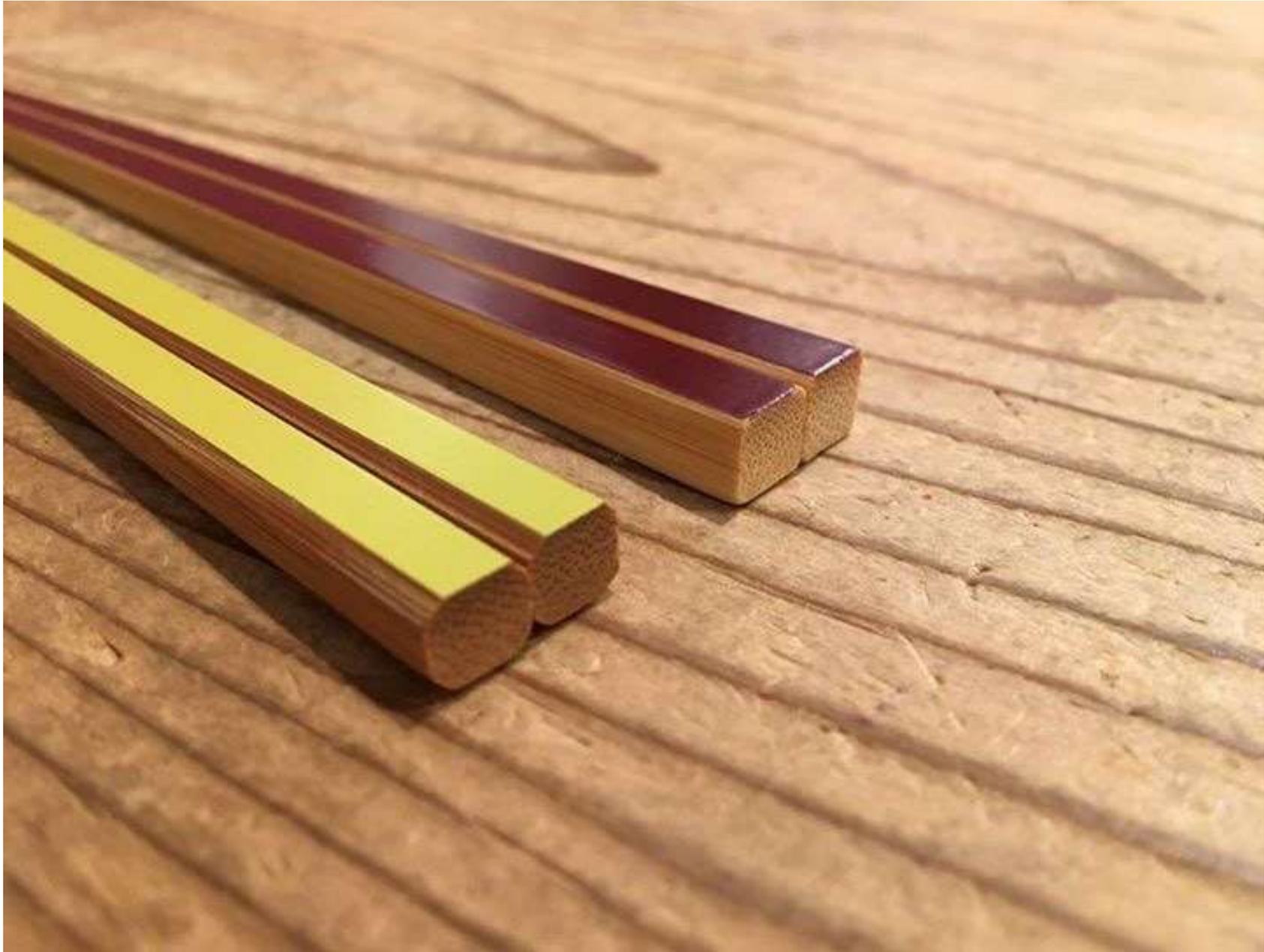


3. 東京市場から見た竹工芸品の価値

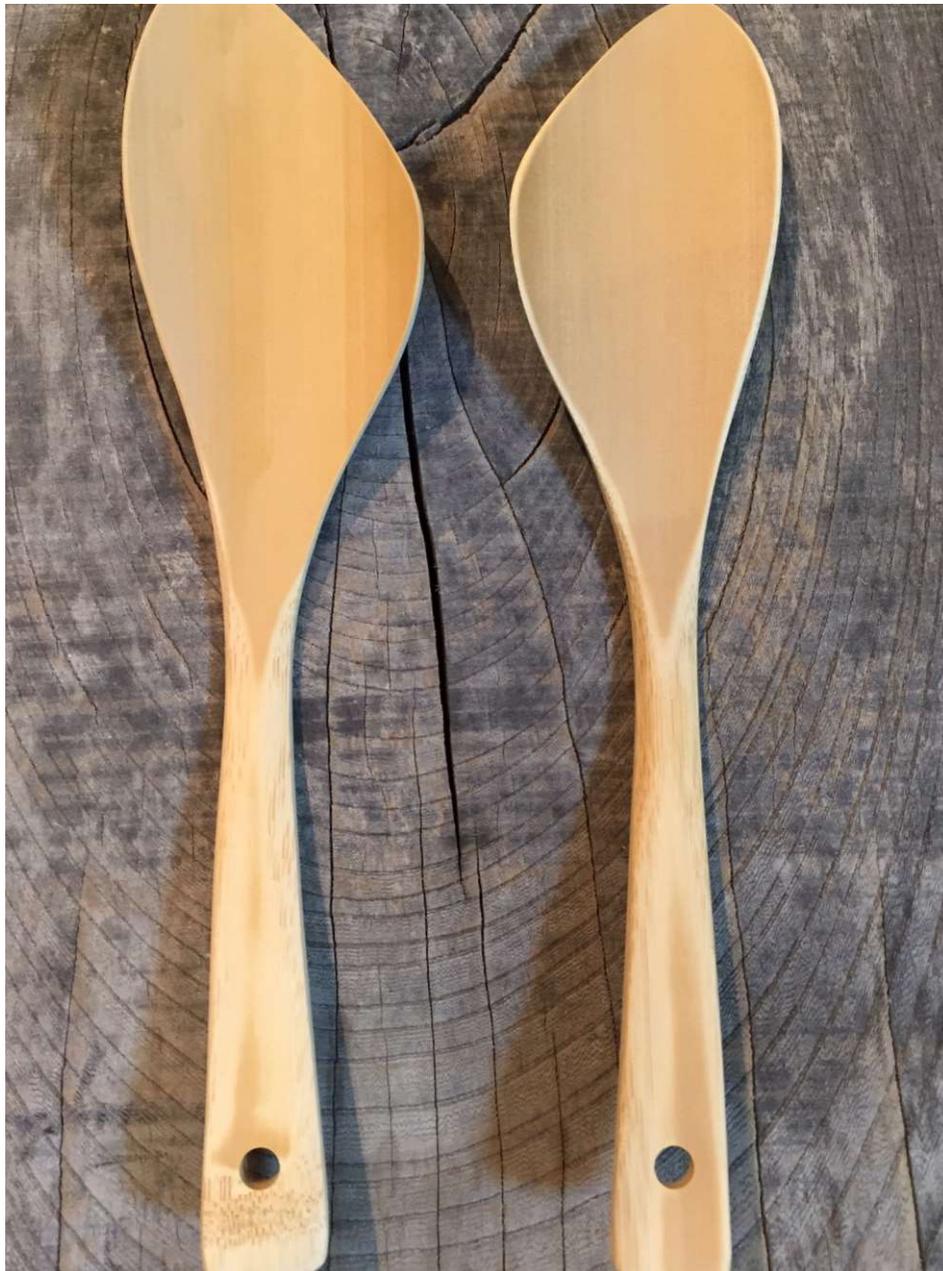
市場から見た求められる“商品”とは

作って売るから、売るものを作るへ

面取り箸



へら・左利き用



提案できる商品展開への挑戦

ブラシ



ブラシ



名刺入れ



財布



傘



Takenonekko

根竹の傘

晴れの日、日傘として。

雨の日、雨傘として。

毎日を彩る、晴雨兼用の傘。

八木竹工業 × 東京ノブ

傘



カラー酒器セット



4. 今後の展開

ブランド化による付加価値の増大

企業ロゴ

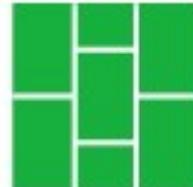


企業
ロゴ

 **yagitake**

 **yagitake**

 **yagitake**

 **yagitake**

吉本興業とのコラボロゴ



ブ
ロ
グ
ロ
ゴ



たけのこのめがでた日

めぐりてロゴ



日本の伝統

めぐりて
~ Made in Japan ~

黒メンチ



黒ソーメン



ブランド化により単独や共同
コラボレーションの催事開催



4. 今後の展開

地域活性化を目指す薩摩川内での展開

製造機能の強化、地元での雇用の増大

体験風景



桜島の音楽フェス出店



食とのコラボレーション



未来に向けた新たな展開

転 入来麓武家屋敷群（重要伝統
的建造物保存地区）に本社移



移転した本社で開催した
竹ワークショップ



現在、東京都江東区門前
仲町に3店舗目の直営店
舗「ななツール」展開中

